編輯室内外

新生中國々民政府主席汪精衛氏は六月十七日午前八時四十五分東京驛に着した、我皇室に於かせられては十七、十八兩日國賓として霞ケ關離宮に迎へさせられた。十八日、天皇陛下には親しく御會見あらせられた。汪氏の今回渡日せられたるは我皇國不斷の援助に對する謝禮の儀は言ふも更らなる處で而かも東亞新秩序建設、全面的平和の强化、歐米依存の拋棄、日本協力絶對不可缺等に關し近衞首相其他首腦部と親しく懇談を遂ぐるにあるは吾人の多言を要せざる所である。支那民衆をして和平の眞義を徹底せしむることは至難の事に屬するも亦敢て絶對不可能の事にあらず、願くは何處までも此志を達せんことに注意と努力を要する。

○

中央協力會議も六月十六日より二十日に至り民意の存する所を忌憚なく吐露した、時に觀念論に陷つたかの感もあつたがともかく事實に即しての意見であつたことは疑ひのなき處であつて民意の存する處は十二分に披瀝せられた所謂下意上達の途はひらかれたが官廳に夫れに對する用意が乏しかつたとも謂はるるのは無理ならぬことである。しかしともかく斯く下意上達するの途が具備された以上はともかく之等諸意見をとりまとめ之を實踐に至らしめねばならぬ

○

日ソ聯の修交條約は成立した、即ち通商貿易二條約を締結し得たのは矢張建川大使の不斷の努力に待つものあるを信じ日ソ聯間の修交昔日の如くなるを祝せざるを得ない。乍去獨逸が突如としてソ聯攻撃に出でたるは聊か意外とする所である。英米側に於ても全く事の意外に出て愕然として其の成行を見守る計りである、何んといふても力は條約を反古にする。

○

蘭印度との交渉は一旦打切らざるを得なくなつた、客年九月以來芳澤使節をして極力說明せしむる所があつたが終に依然態度を改むる所なく圓滿なる國際協定を爲す能はざらしめ太平洋上共榮圈の一角に缺く所を生ぜしめたるは返へす〴〵も遺憾である

○

ロビンムーア號撃沈事件に對し米國大統領は遂に特別教書を送り「ロビンムーア號撃沈事件とはドイツの世界征服に對し、米國が之に反抗せざるやうドイツより警告を發したるものである：：もしわれらは此の警告に屈從するとすればそれは必然的にドイツの世界制覇に屈服することとなる、われ〳〵は絶對に之に屈するものでない」と米國の强硬態度を表明した、參戰の機運將に熟したると看取したや否。

○

愛國、國防其他婦人會の一元化は愈々實現さるゝこととなつた。徒らに婦人界の行懸りや傳統やに着執することなく、一元化することは聰明なる態度である。夫れにしても政府の興亞諸團體をして統一せしめ得ず徒らに聯合に止めしむることは畫龍睛を點ずるを得ざるの憾なきを得ず。

ムツソリーニ首相の爲したる大演說中日伊關係に言及して「松岡外相がローマ及び東京に於て聲明したる如く日本の態度は完全に三國同盟の線に沿つてゐる日本人の如き高き誇りを持つ國民は米國の樞軸攻撃に對して無關心であり得ないであらう。」と何物をか示唆されておるか。（洮）

停　定價一部　五十錢
一ヶ年分　金六圓

東京市麴町區霞關一丁目内務省内
發行所　社團法人　道路改良會
電話銀座（57）〇四二七番
東京市世田谷區代田壹丁目七八〇
發行者　小島效
編輯者
東京市小石川區諏訪町五六
印刷所　常磐印刷所
印刷者　奈良直一